②平成29年度和歌山支部収支について

【機密性1】

平成29年度和歌山支部収支見込み

（百万円）

			全国	和歌山(実績)
収入	保険料収入		8,797,446	61,626
	その他収入		16,509	123
		債権回収以外	5,112	36
		債権回収	11,397	88
	計		**8,813,955**	**61,749**
支出	医療給付費（国庫補助を除く）（調整後）		4,511,222	31,851
		医療給付費（国補助を除く）	4,511,222	35,130
		年齢調整額	0	212
		所得調整額	0	▲ 3,168
		激変緩和	0	▲ 322
	現金給付費等（国庫補助等を除く）		388,754	2,706
	前期高齢者納付金等（国庫補助を除く）		3,287,482	22,887
	業務経費（国庫補助を除く）		114,239	795
	一般管理費（国庫負担を除く）		35,440	247
	その他支出		28,124	196
	平成27年度の収支差の精算		0	181
	特別計上分（業務経費の別掲）		72	0
	計		**8,365,333**	**58,864**
収支差	**計**		**448,622**	**2,885**
		全国平均分	448,622	3,123
		地域差分	0	▲ 238

保険料率換算（%）
0.04

収支差（地域差分）について

１．当該収支差は平成31年度の保険料率の算定の際に精算し、マイナスの場合は絶対値の額を支出に加算する。

２．下記の保険料率換算は、収支差（地域差分）を平成29年度の総報酬額の実績で除したものであり、平成31年度保険料率算定の際の精算に係る保険料率は、平成30年度の総報酬額の見込額で除したものになるため、実際の保険料率換算とは異なる場合がある。

（注）

１．年齢調整額、所得調整額、激変緩和のマイナスは、調整額を受け取り、プラスは調整額を出す。

２．債権回収は、資格喪失後受診に係る返納金、業務上傷病による受診に係る返納金、診療報酬返還金、損害賠償金に係る債権の回収額の実績を表す。

３．医療給付費は、東日本大震災による窓口負担減免措置に伴う平成28年度の還付金等の協会負担分に係る窓口負担減免額を含む。

４．「平成27年度の収支差の精算」は、平成27年度の都道府県支部ごとの収支における収支差の精算（健康保険法施行規則第135条の7に基づき行うもの）を表す。

【機密性1】

年度別加入者一人当たり医療費

		和歌山支部		全国	
		一人当たり医療費（円）	前年度増加比	一人当たり医療費（円）	前年度増加比
27年度	計	169,037	4.19	170,938	4.27
	入院	44,039	1.34	47,539	2.50
	入院外	76,042	1.16	68,437	3.50
	歯科	18,246	0.98	18,533	1.71
	薬剤支給	28,839	21.62	34,581	10.11
28年度	計	171,496	1.45	171,049	0.07
	入院	46,401	5.36	47,979	0.93
	入院外	76,793	0.99	68,766	0.48
	歯科	18,827	3.18	18,876	1.86
	薬剤支給	27,587	-4.34	33,566	-2.94
29年度	計	176,720	3.05	175,332	2.50
	入院	47,995	3.44	49,037	2.20
	入院外	78,299	1.96	70,214	2.11
	歯科	19,216	2.06	19,217	1.80
	薬剤支給	29,202	5.85	34,947	4.12

※月報の合計値を平均加入者数で除した数値。決算の数値とは異なる。
医療費計は入院、入院外、歯科、薬剤支給、入院時食事療養費・生活負担金（標準負担額差額支給を除く）、訪問看護療養費の合計。

③和歌山支部特別計上にかかる経費について

【機密性1】

和歌山支部特別計上に係る経費について （平成29年度）

（単位 ： 千円）

事項		取組名	予算	経費
その他の保健事業	①	自治体との連携による集団健診後の結果説明会及び特定保健指導の実施	180	53
	②	健康宣言事業所事業	232	126
	③	「職場における健康講座」の実施	648	378
	④	健康経営セミナーの開催	438	422
		計①	**1,498**	**979**
医療費適正化	⑤	医療事務担当者向け説明会の開催	300	164
		計②	**300**	**164**
支部独自のサービス向上のための取組み　広報・意見発信		⑥紙媒体による広報	1,944	1,708
		・地方自治体や関係団体との連携強化		
	⑦	「平成29年わかやま健康と食のフェスタ」へのブース出展	61	53
		・その他の広報		
	⑧	県広報誌への広告	1,167	1,167
	⑨	和歌山市役所ホームページによるバナー広告について	301	260
		計③	**3,473**	**3,188**
		合計	**5,271**	**4,331**

【機密性1】

和歌山支部特別計上に係る経費について（平成29年度）

事業名	①	自治体との連携による集団健診後の結果説明会及び特定保健指導の実施				経費種別	その他保健事業
事業内容	概要	市町村のがん検診と連携し、集団健診で特定健診を実施。その後、結果説明会を開催し、特定保健指導の対象者へは個別面談を実施。その他情報提供対象者へは、個別による結果説明および健康相談を実施。 【7/6：みなべ町】案内者数91名（特保対象者7名、情報提供対象者84名）　来場者数58名（特保対象者6名、情報提供対象者52名） 【3/12：海南市】案内者数129名（特保対象者20名、情報提供対象者109名）　来場者数77名（特保対象者14名、情報提供対象者63名）	費用		予算額	執行額	
				機器レンタル費	162,000	52,466	
				消耗品費	17,280	0	
実績等		特定保健指導の対象者にお会いする機会となり、扶養家族の特定保健指導実施機会として有効と考える。また、特定保健指導対象者以外の方についても、情報提供の機会となり、健康増進の機会にもつながっている。					
			合計		179,280	52,466	**30年度継続**

事業名	②	健康宣言事業所事業				経費種別	その他保健事業
事業内容	概要	「健康づくりチャレンジ運動」の実施。 事業所が①登録⇒②実践⇒③通知の流れで職場の健康づくりに取り組み、当支部がサポートを行う。	費用		予算額	執行額	
				印刷代	133,920	125,280	
				リーフレット代	97,200	0	
実績等		全職員が事業への参加を勧奨するため事業所訪問を実施。また、参加事業所には健康づくりのサポート（歩行計や血圧計の貸し出し等）を行う。 健康づくりチャレンジ運動（健康宣言事業）登録事業所：167事業所（平成30年3月末）					
			合計		231,120	125,280	**30年度継続**

【機密性1】

事業名	③	「職場における健康講座」の実施				経費種別	その他保健事業
事業内容 概要	職場の健康づくりサポートの一環として、事業所へ訪問して行う「健康講座」事業を健診機関へ委託。	費用		予算額	執行額		
			委託費	648,000	378,000		
実績等	年間１２事業所の実施を見込んでいたが、７事業所の実施であった。１事業所あたりの参加人数も平均９名で、少なかった。今年度初めての取組であり9月からのスタートであったことより、今後は、サポートがあることを周知しながら、利用事業所を増やしていきたい。						
		合計		648,000	378,000	**30年度継続**	

事業名	④	健康経営セミナーの開催				経費種別	その他保健事業
事業内容 概要	健康経営を行う事業所を増やすため、セミナーを健保連和歌山と共同開催。学識経験者による基調講演及び関係者数人によるパネルディスカッションを実施。セミナー参加者152名	費用		予算額	執行額		
			会場代	110,000	81,210		
			印刷代	75,600	258,334		
			講演料	212,000	75,600		
実績等	本事業は事業主・被保険者等に広く健康経営を啓発する取組みであり、事業所訪問等、直接事業主に働きかける取組みと併せて健康経営を促進し、30年度からのデータヘルス計画第2期・コラボヘルスを推進していきたい。		旅費交通費	39,500	7,140		
		合計		437,100	422,284		

【機密性1】

事業名	⑤	医療事務担当者向け説明会の開催				経費種別	医療費適正化対策
事業内容 概要	医療事務担当者向け説明会を開催し、資格喪失後の受診に対するレセプトの返戻の同意や交通事故・けんかなどの第三者行為が原因の受診者に対しての協会けんぽへの届書の提出勧奨、高額療養費の制度説明や限度額適用認定証の使用促進の要望を行う。（平成28年度においては、和歌山医療圏と田辺医療圏の医療機関を対象に実施したが、平成29年度は参加されなかった医療機関及び未実施の医療圏の医療機関を対象に実施する。）	費用		予算額	執行額		
			賃借料	300,000	159,025		
			消耗品	0	4,015		
実績等	医療機関説明会へ参加する医療機関が増加し、健康保険事業やレセプトの請求誤り事例について周知が図れた。（前年度372名参加→平成29年度401名参加）						
		合計		300,000	163,040		**30年度継続**

⑥紙媒体による広報

事項（詳細）	目的（使途項目）	実施時期	仕様（ｻｲｽﾞ・紙質・色等）	配布対象者	科目	経費（全体）＜単位：円＞		期待される効果
						予算額	執行額	
納入告知書同封チラシ	毎月、事業主あてに送られる納入告知書に同封する広報チラシを作成する。	毎月	Ａ４・両面カラー印刷・三つ折り	事業所	印刷製本費	1,301,702	1,206,066	事業主・事業所担当者・被保険者への周知及び情報提供
						予算額	執行額	
事業案内用卓上月表の作成	毎日目にする卓上カレンダーに健診の案内等を記載し、広く協会けんぽ事業を広報する。	平成29年9月	Ｂ6・7枚（14ページ）・両面フルカラー・ペーパーリング	事業所他	広告宣伝費	641,520	463,320	事業主・事業所担当者・被保険者への周知及び情報提供

【機密性1】

事業名	⑦	「平成29年わかやま健康と食のフェスタ」へのブース出展				経費種別	広報・意見発信
事業内容 概要	和歌山県が主催する「わかやま健康と食のフェスタ」において、保険者協議会より２ブースを出展する。 保険者協議会の1ブースに協会けんぽが参加し、保健師による血管年齢測定を行い、健康意識改善の啓発を行う。 協会けんぽブース来訪者123名。	費用		予算額	執行額		
			消耗品	60,412	52,542		
実績等	来訪者が多く集まるフェスタにブースを出展することで、協会けんぽの知名度向上、県民の健康意識の改善が期待できる。 また、関係機関が行うイベントに参加することで、和歌山県・保険者協議会・国保連合会との関係を強化することができた。						
		合計		60,412	52,542	**30年度継続**	

事業名	⑧	県広報誌への広告				経費種別	広報・意見発信
事業内容 概要	和歌山県では、県内全世帯及び県全域に広報ができる唯一の広報媒体（42万部）である、県の広報誌「県民の友」紙面内広告を活用し、協会けんぽ事業の周知、広報を図る。	費用		予算額	執行額		
			広告料	1,167,000	1,166,400		
実績等	保険料率改定、健診の案内、協会けんぽホームページの案内、ジェネリック医薬品の使用促進について広報・周知を行う。 「県民の友」平成２９年４月・5月・11月、30年3月号						
		合計		1,167,000	1,166,400	**30年度継続**	

【機密性1】

<table>
<tr><td colspan="2">事業名</td><td>⑨</td><td colspan="4">和歌山市役所ホームページによるバナー広告について</td><td>経費種別</td><td>広報・意見発信</td></tr>
<tr><td rowspan="5">事業内容</td><td rowspan="5">概要</td><td rowspan="5">和歌山県人口の約４割を占め、住民からのアクセス数が多い（月平均：約74,000件）和歌山市役所ホームページによるバナー広告を活用し、ジェネリック医薬品使用促進の広報を行う。

バナー広告からのアクセス件数
5月：43件、6月：33件、7月：18件、8月：13件、9月：12件、10月：26件</td><td rowspan="6">費用</td><td></td><td>予算額</td><td>執行額</td><td></td></tr>
<tr><td>広告料</td><td>291,600</td><td>259,200</td><td></td></tr>
<tr><td>データ作成費</td><td>8,640</td><td>0</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">実績等</td><td colspan="4">期待していたアクセス件数がなく、費用対効果がないため来年度は実施しない。</td><td>合計</td><td></td><td>300,240</td><td>259,200</td><td></td></tr>
</table>